

山口赤十字病院産婦人科を受診された患者様へ

当院では下記の臨床研究を実施しております。本研究の対象者に該当する可能性のある方で診療情報等を研究目的に利用または提供されることを希望されない場合は、下記の問い合わせ先にお問い合わせください。

研究課題名 (研究番号)	D-dimer level and enoxaparin sodium after cesarean section: A retrospective study
当院の研究責任者 (所属)	小松宏彰 (産婦人科)
本研究の目的	Pregnancy increases the risk of deep venous thrombosis (DVT). It is known that Ddimer level (D-level) has low positive predictive value but the negative predictive value is high. Although D-level increases after cesarean section, the effect during the postoperative period remains unclear. This study investigated the transition of D-level and use of DVT prophylaxis after cesarean section. 本目的に用いて欲しくない研究に関して申し出て頂くためオプトアウトの機会が保証されています
調査データ該当期間	2017年1月から2018年8月31日までの情報を調査対象とする
研究の方法 (使用する飼料等)	・対象となる患者様 上記期間内で当院にて帝王切開術を施行された方 ・利用する情報 手術適応となった原因、既往症、周産期管理方法、術後の D-DIMER 値と深部静脈血栓症の有無、BMI、分娩数、合併症、クレキシサンの投与の有無など
情報の提供および 提供方法	学術講演会での研究発表および論文発表
個人情報の取り扱い	利用する情報から氏名や住所等の患者さまを直接特定できる個人情報は削除致します。また、研究成果は学会等で発表を予定していますが、その際も患者さまを特定できる個人情報は利用しません。
本研究の資金源 (利益相反)	本研究に関連し開示すべき利益相反関係にある企業等はありません。
問い合わせ先	電話：083-923-0111 担当者：小松宏彰
備考	